

- 水と緑と土のにおいがいっぱいの 住みよあびこにします
 - 心と体をきたえ 生き生きと働き 伸びゆくあびこにします
 - 老人を大切にし 子どもの夢を育て 幸せなあびこにします
 - ふるさとを愛し 文化を高め 豊かなあびこにします
 - みんなで話しあい きまりを守り 明るなあびこにします
- 昭和56(1981)年1月15日制定



市ホームページアドレス <http://www.city.abiko.chiba.jp/> 携帯サイト <http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/>
 編集・発行 我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室 〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地 ☎04-7185-1111 (代表) FAX04-7185-0127 No.1354 (毎月1日・16日発行)

災害に強く安全で安心なまちに

小・中学校施設の耐震補強事業の完了、水害対策を確実に実施

優先させる3つの事業

東日本大震災からの復興

○小規模住宅地区改良事業 (災害復旧費・布佐東部地区復興対策室) 654万円

○市街地液状化対策事業 (災害復旧費・布佐東部地区復興対策室) 581万円

○布佐東部地区用地境界復旧事業 (災害復旧費・布佐東部地区復興対策室) 2129万円

○布佐東部地区防災施設整備事業 (災害復旧費・布佐東部地区復興対策室) 3307万円

放射能対策

○剪定枝木等のチップ化事業・焼却処理事業 (衛生費・クリーンセンター) 2億1077万円

○若い世代の住宅取得支援 (土木費・建築住宅課) 4000万円

若い世代の定住化

○若い世代の市外からの転入や、市内での定住化を促進するため、市内に住宅を取得した若い世代に最大で30万円の補助金を交付します。これにより、中古住宅

処分等を行うとともに、一時保管している枝木チップの最終処分を行います。また、焼却灰の放射能濃度の低減を図るため、混合灰を主灰と飛灰に分離して処理します。

○道路の放射能対策 (土木費・道路課) 1526万円

○保育園・幼稚園の放射能対策 (民生費、教育費・保育課) 484万円

○小学校体育館への太陽光発電システムの設置 (教育費・教育総務課) 2301万円

○小学校体育館への太陽光発電システムの設置 (教育費・教育総務課) 1億475万円

○住宅用太陽光発電システム設置への支援 (衛生費・手賀沼課) 1470万円

○空き店舗活用補助事業 (商工費・商業観光課) 2億3000万円

を購入し住宅リフォーム補助金も併せて活用すると、最大で80万円の補助が受けられます。

○南新木沖田公園の整備 (土木費・公園緑地課) 810万円

○新規就農支援事業 (農林水産業費・農政課) 605万円

○防災用施設及び非常用備蓄品整備事業 (総務費・市民安全課) 2167万円

○自主防犯活動の支援 (総務費・市民安全課) 130万円

○若い世代の市外からの転入や、市内での定住化を促進するため、市内に住宅を取得した若い世代に最大で30万円の補助金を交付します。これにより、中古住宅

○空き店舗活用補助事業 (商工費・商業観光課) 2億3000万円

指定地区の空き店舗に出店する事業者に店舗賃借料の一部を補助します。また、新たに开店時の改修費用の一部を補助します。

○中小企業への資金融資 (商工費・企業立地推進課) 1億4118万円

○新規就農支援事業 (農林水産業費・農政課) 605万円

○防災用施設及び非常用備蓄品整備事業 (総務費・市民安全課) 2167万円

○自主防犯活動の支援 (総務費・市民安全課) 130万円

○若い世代の市外からの転入や、市内での定住化を促進するため、市内に住宅を取得した若い世代に最大で30万円の補助金を交付します。これにより、中古住宅

○空き店舗活用補助事業 (商工費・商業観光課) 2億3000万円

平成26年度一般会計予算 365億円

前年度より0.3%増
 市の平成26(2014)年度当初予算が、3月の定例市議会で可決されました。
 一般会計に4つの特別会計と水道事業会計を加えた予算総額は、前年度に比べ18億2435万円増の683億1292万円となっています。今年度実施する主な事業を紹介します。
 図 財政課・内線236



若い世代の定住化策を本格的にスタート

我孫子市長 星野 順一郎



東日本大震災から3年が経過しました。この間、震災からの復旧・復興と放射能対策、そして水害対策や公共施設の耐震化に全力で取り組んできました。引き続き、安全で安心なまちづくりの確保を最優先に、災害に強いまちづくりを進めます。また、今年度からまち

のにぎわいを確保するため、若い世代に魅力ある子育てしやすいまちづくりに向けた定住化策を本格的にスタートさせます。具体的には、若い世代への住宅取得支援や公園の整備、保育園待機児童ゼロの堅持やあびこ子クラブの増設などに取り組んでいきます。これからも我孫子らしさを生かし、市民の皆様が住み続けたいと思える魅力と活力あるまちを目指してまいります。